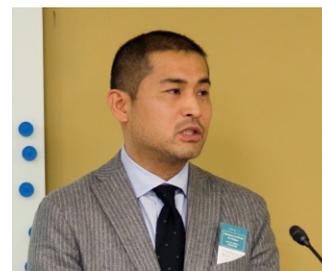


複雑な請求処理も一度に解決

携帯電話を始めとした通信機器のレンタル事業を展開している株式会社ジェイ・アンド・ワイ様は、世界を舞台に活躍するビジネスマンや海外旅行者の国外における「つながる安心」を守ってきました。扱う商材は、携帯電話から充電機、コンセント、プラグやルーターと、その数は6,000点にもものぼり、課金方法も秒単位となり、その請求処理は複雑さを極めます。この複雑な請求処理を支えているのがOPROARTSです。

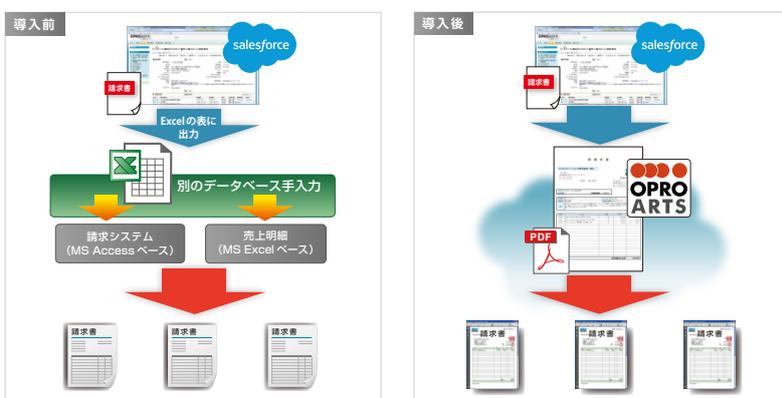
今回は、株式会社ジェイ・アンド・ワイ 代表取締役 斎藤義憲氏にOPROARTSの検討から導入までの経緯、稼働状況について伺いました。



代表取締役 斎藤 義憲 氏

主な効果

- データのバックアップ体制強化
- 帳票作成の正確性をデータ連携により大幅に向上
- 帳票に費やしていた作業時間を自動化により大幅カット



クラウド化で大切なデータを守る

当社は数年前まで、商材や顧客情報などのデータベースを自社サーバーで管理する体制を取っていました。ところが、サーバーがパンクするという事態が発生します。この経験から通信事業者が自社サーバーを使うこと自体、間違いであることを痛感し、Salesforce CRMに活路を見出しました。データベースをクラウド上で管理することで、バックアップ体制の充実化が図れ、さらには業務のスピードや正確性も向上していきました。しかし一方で、Salesforce CRM だけでは当社の複雑な請求情報に対応しきれない部分があるのも事実でした。そこを解決してくれたのが、OPROARTSです。

複雑な請求処理も一度に解決

OPROARTS 導入前、お客様のご要望に沿った帳票を作成するには、自分たちの目でSalesforce CRM で作成したExcelベースの表を見て、自分たちの手で請求書発行ソフトや明細ソフトといった別のデータベースに入力していました。その行程にかかる作業は膨大で、正確性を保てるものでもありませんでした。OPROARTS 導入後は、Salesforce CRM 上で直接、お客様のご要望に沿った請求書を印刷できるようになり、あれほど苦しめられた手による入力作業が一切なくなりました。もし、システムを運営していく上で不明点があれば、オプロのサポートサイトに質問を投稿すれば担当者さんがすぐに答えを返してくれますので、悩むこともなく、スムーズな請求処理が実現できています。

取り戻した時間を、有意義な時間に

システム導入までにかかったコストが高いか、安いかは、これから私たちがOPROARTSをどう上手に利用していただけるかによるのだと思っています。帳票に費やしていた時間を有効に使って、さらなる事業発展に臨んでいきたいと思っております。